

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
保育研究（健康・体育）		古木竜太・松尾瑞穂 谷脇純子	演習	1	後期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件	保育士資格選択必修			
学習目標	<p>幼児期の「こころ」と「からだ」の健康について考え、保育現場で実践できる知識と技能を身につける。特に、運動会や園外保育、生活発表会などの園行事に焦点をあて、保育者の立場から各行事の企画や立案、運営を実践的に学ぶ。</p>				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	幼児のこころとからだ	幼児期のこころとからだや健康の定義について			
2	運動会の企画・立案	競技種目の立案、およびプログラムの作成			
3	遊びと危険	保育室の環境構成と危険予測に関する体験学習			
4	保育現場における体育活動（1）	運動会のプログラムを想定した体育活動の実践（屋外）			
5	保育現場における体育活動（2）	運動会のプログラムを想定した体育活動の実践（屋内）			
6	音楽と動き	単純な動きから多様な動きへの展開（動きのヴァリエーション）			
7	リズムダンスの創作（1）	運動会を想定したリズムダンスの考案			
8	リズムダンスの創作（2）	考案したリズムダンスの発表（実技テスト）			
9	生活発表会の遊戯（1）	生活発表会を想定した身体表現運動の創作			
10	生活発表会の遊戯（2）	創作した身体表現運動の発表（実技テスト）			
11	最終発表会のリハーサル	クリスマス発表会を想定した作品構成、選曲、演出について			
12	最終発表会（本番）	クリスマス発表会の実演			
13	みんなであそぼ	時間・空間を用いた身体表現			
14	保育と健康（1）	保健児童ソーシャルワーカーについて			
15	保育と健康（2）	幼児期の健康・保育者の役割について			
参 考 書	<p>文部科学省「幼稚園教育要領」 「表現・ダンス学習指導の体系化をめざして」（遊戯社、1986年）</p>				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	<p>毎回の授業では筆記用具持参。指定の体操着・指定靴で受講することが望ましい。グループディスカッションや運動実践での積極的な参加態度を歓迎する。</p>				
評価の方法と時期	<p>授業中の態度及び出席状況、課題レポートで総合的に評価する。</p>				